

富岡区民（氏子）の皆様へ



車神社だより

車神社をつなぐ会
平成31年3月30日
NO. 12

春季祭礼行われる

3月17日（日）、車神社最大行事、春季祭礼（例大祭）が盛大に行われました。曇り空で一時雨も落ちる肌寒い日でしたが、各地区の御神輿、花車が境内に集結する練りこみは、例年以上に威勢のよい掛け声が聞かれ、盛りあがりました。

祭事では、氏子の繁栄、五穀豊穰が祈願され、舞姫による豊栄の舞が奉納され、続いて厄年の厄除け、初参りのお祝い祈願も行われました。

15時からの恒例のもち投げの頃には、およそ400の方が集まりました。幼児からお年寄りまで、これだけ幅広い年代が集まる機会はこの時をおいて他にありません。実家での祭りを楽しみに帰省した家族も多かったと思います。厄年の人、お祭り青年によるもち投げを、みんな夢中になって楽しみました。ビニール袋いっぱいになったお菓子やお餅をうれしそうに見せる子どもたち、年に1回、こういったお祭りがあることは、子どもたちにとっては大きな楽しみであり、心に残る思い出になるものと思われまます。愛郷心を育むためにも、大切にしたい行事ですね。

車神社をつなぐ会では、昨年到现在に続いて授与所を設置し、お守り、ステッカー、車守り等を授与させていただきました。また、前日の16日（土）に協賛行事のグラウンドゴルフが行われました。その愛好家のみなさんから申し出があり、ひるめの杜を案内させていただきました。参加されたのは11名、みなさん初めて訪れたとのこと、「こないだ杜があったなんて初めて知ったよ。夏も涼しそうじゃん。花が咲く時にまた来たい。」と話されました。ウラシマソウは4月はじめ、キンランは4月下旬に見頃となる予想です。



不動平の若連による威勢のよい練りこみ



祭礼恒例のもち投げで盛りあがる境内



ひるめの杜の散策路を巡る

平成最後の御朱印受付 4月14日（日）午前